



Polaris news

【北高ニュース NO.202112】

「ODA 講座」 日本の国際協力 (2021.11.17)

国際理解コース2年生に向けて、外務省の方に ODA 講座をオンラインで行っていただきました。まず、古城外務事務次官が「日本の国際協力」というテーマで、ODA とは何か、実際に日本が行っている国際協力の事例を交えながら、分かりやすくお話してくださいました。その後、グループに分かれて「なぜ国際協力を行うのか」「開発途上国を支援することが、どういった点で日本のメリットになっているか」を話し合い、発表しました。発表の際、古城氏と久保経済協力専門員がコメントをしてくださり、考えを深めることができました。



■生徒の感想より

- 日本は自分が思っている以上に支援をされていて、支援の方法には様々な種類があると知りました。そして、支援は「与える」だけのイメージを持っていましたが、ディスカッションや外務省の方の話を通して、互いに良い関係を築くものだと感じました。
- 講座の中で日本からの支援で成功した例をいくつか教わりました。特に、インドネシアで母子手帳を導入したことにより、健診の受診率や医療従事者介助による出産が増加し、安心して出産や育児ができるようになったことを知り、とても嬉しく思いました。